

JCO 臨界事故 25 周年集会

JCO 臨界事故集会にはひたち支部から 21 名、東北各支部から 25 名、合計 46 名の方が参加されました。当日は JCO 臨界事故住民健康被害訴訟弁護士の伊東良徳さんが講師をしていただき悲慘な事故だったことを改めて教わりました。その中で自分は集会アピールを読ませてもらったのですが、自分は人前にでて発言することが苦手で緊張してしまっただけですがすごく良い経験になりました。全港湾の仲間たちの励ましの声のお陰もあり集会が成功出来て良かったです。デモ行進でも全港湾が先頭を歩き全港湾でシュプレヒコールをあげて脱原発を訴えました。主催者の方にも全港湾の集会を成功させる思い、団結力に感謝の言葉を頂きました。自分自身もっと勉強して力つけて反戦、反核、反原発を目指していきます。

東北地方青年婦人部
ひたち支部青年女性部部長 志賀 翔太



新規組合加入説明会の開催

↑LOCAL↓
日本海



去る、9月28日(土)13:00より新潟支部主催の新規組合加入説明会を開催しました。新潟支部では、毎年この時期に合わせて支部三役、各分会委員長参加のもと加入説明会を行っています。

今年4月を中心に新潟支部所属の各社に入社した、15名を組合事務所に招き、新潟支部鈴木委員長より挨拶を頂き、労働組合の意義と役割、全港湾とはどういう組織なのか(規約・綱領の説明)を学習したのちに、反原発の取り組みや政治闘争、地域組織との連携など幅広い運動を行っている現状を報告しました。

また私達の生活を支える上での両輪であるこくみん共済COOP、労金の取組みの説明を行いました。最後に重要となる財政や組合費の徴収方法などの説明を行い、各々に内容を理解し加入する事を促しました。参加者からの意見交換を行った後、説明会を終えました。全港湾の規約・綱領の承認した上で、4月入社 of 11名全員が新規に全港湾に加入しました。今後、同日説明会に参加した、11月と12月にも4名の加入を予定しています。今後も全港湾の方針に従い組織の強化拡大に繋げる取組みを進めます。

全港湾新潟支部 書記長 那須野智広

